

日時 平成25年9月17日(火) 10:00~10:50

対象 中学部 1年7名 2年7名 計14名
(男子6名 女子8名)

場所 中1、2教室及び臨時図書コーナー

指導者 東京学芸大学附属特別支援学校

MT:野原隆弘 及び各クラス担任

学校司書 田沼恵美子

1. 題材名 「水の科学館へいこう」 —水をテーマにした本をみつけよう—

本校の中学部1、2年生はこの時期、「東京探検」という単元を総合学習として展開する学習を設定し目的地の校外学習等に加え、机上の学習と想定されるテーマに近い実験等を通して得た知識を総合的に積み上げ、興味・関心の幅を広げる学習として展開してきた。この「総合学習」では、調べ学習の中でも方法学習として位置づけ、テーマ設定から発表までのプロセスを押さえ時間を計画的に設定している。学習展開の中でテーマ設定には、生徒が利用しやすい本の選定等が特に必要である。しかし、本校には図鑑等の蔵書が少なく、今年度も東京学芸大学の各附属学校から合計100冊ほどの本をお借りしたものを、学習の導入に際し臨時図書コーナーを設け「水」に関する本を身近に移動させて置く等の工夫をし、その本の挿絵や記事を手がかりに知識を深めることにした。今年度は「水の科学館」を目的地として設定し、「水」に関する内容を計画的に学習していくこととした。

その際、導入として学校司書から「水の本」に関するいくつかのヒントや本を選ぶ際のお話を頂くことにした。それは、テーマ探しの際にイメージしにくい生徒には司書に助言を求めるように持っていきたいと考え、導入の際に本の説明の時間を設けることにした。また、学習の最後には、一人ひとりが発表する機会を持ち、この単元で調べたことを他の生徒と共有する時間の中でお互いの知り得た内容をさらに深めることにした。生徒が一連の学習経験を通して得たキーワードをきっかけにして、インターネットやマスコミ等の情報と共に自分たちの生活の中で「水」の大切さや自然環境への関心事に発展していくことを願い「くらしと水」を気づかせたい。

今回も事前に各附属校の学校図書館司書の方々との専門性と積極的なお力を頂き、関係する「本」の導入に際しスムーズな学習展開ができることをありがたく思っている。生徒は、学校司書の先生と担当教諭から本の見方や学習の方法を学ぶことに際し、適宜適切な支援の機会を得ることが想定できる。本校生徒の学校図書館の積極的な利用と共に、自分が居住している地域の公共図書館へ赴く等、図書館利用におけるソーシャルスキル面の充実も望まれる。公共の場でのマナーを身につけることや自分にとって必要な情報を獲得できる安心した場をもつこともこの学習の課題となっている。

2. 目 標

- ・ 「水」に関する本を捜し、自分の学習テーマを決める
- ・ 自分が選んだテーマについて本やインターネットで調べる
- ・ 校外学習や実験等を通して学習したことをみんなで発表する

3. 指導計画

1) 指導計画

- 9月17日(火)・・・本時 総合学習導入
- 9月19日(木)・・・自分の学習テーマを決めよう
- 9月30日(月)・・・本やインターネットで調べよう
- 10月3日(木)・・・しおりを読んで確認しよう
- 10月4日(金)・・・校外学習本番「水の科学館へ行こう」
- 10月9日(水)・・・ゲストティーチャー「水道キャラバン隊と実験」で学ぼう
- 10月23日～25日・・・発表に向けてまとめよう
- 10月30日(水)・・・発表会

2) 指導形態・・・・・・集団～グループ～個別～集団発表会へ

4. 本時の学習

1) 本時の目標

- ① 「水」に関する本があることを知る。
- ② 「水」に関する本から関係する様々なことを知る。

2) 学習の流れ

| 時 間 | 学習活動 | 指導内容 | 留意点 |
|-------|--|---|---------------------------------------|
| 10:00 | ○中2へ集合する ○本時の学習について聞く *司書田沼T紹介 | ○自主的に集まれる ○関心をもち気持ちを高める | ○事前に声を掛けてお き時間をまもる ○キーワードの設定 |
| 10:10 | ○「水」について田沼Tの話を聞く「しずくのぼうけん」 | ○「本」や絵の流れを見て内容を 知る | ○事前に学校司書と打 ち合わせを設定する |
| 10:30 | ○「黒目川」のビデオ視聴 学校前の川の上流はどこ？ | ○「水」に関するビデオを見て どんな内容か知る | ○簡単な「水」に関わる 内容のビデオを作成 しておく |
| 10:35 | ○「水」の本を捜す ○「本」をめくり内容を読む ○「ワークシート」を記入 ○「どんな本か」発表する | ○水に関係する「本」を見つけ ようとする ○ワークシートをよく見て答え をしっかりと記入する ○本から得た個々の課題を具体 的に発表する | ○「本」に出ている要点 を絞りワークシート に記入するよう促す |
| 10:50 | ○次回の学習の話をする ○終了の挨拶をする | ○次回の学習の概要を知る ○終了の挨拶を自分からする | ○友だちの良い面を認 め合う雰囲気を作る |

6. 準備物 ワークシート 臨時図書コーナー設置 分類カード 雨、又は浄水場等のビデオ等

- #### 7. 評価
- ① 「水」に関する本があることがわかったか。
 - ② 「水」に関する本から興味・関心があるものを見つけられたか。

(1) 個人目標の評価

| 生徒 | 個人目標 | 評価 | コメント |
|----|------|----|------|
|----|------|----|------|

(2) 授業の評価

| 項目 | 評価内容 | 評価 | コメント |
|-----|-----------------------|----|------|
| 目標 | 1 本時の目標が達成できたか。 | | |
| | 2 本時の目標は適切であったか。 | | |
| 活動 | 3 本時の目標に合った学習活動であったか。 | | |
| てだて | 4 教材が適切であったか。 | | |
| | 5 教材の提示方法は適切であったか。 | | |
| | 6 教材の使い方は適切であったか。 | | |
| | 7その他 | | |

8. <参考文献・協力校等>

東京学芸大学各附属学校図書館 公立東久留米市立図書館 公立西東京市立図書館等